DAIKIN

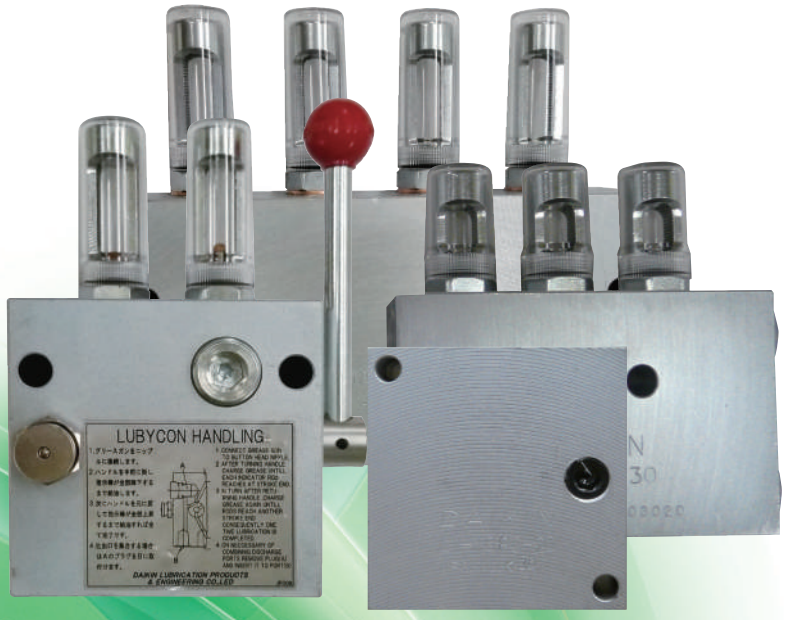
CAT.3

CENTRALIZED LUBRICATING SYSTEM

DV.DW.GW.LV

デュアルライン集中潤滑装置

分配弁



ダイキン潤滑機設株式会社

DV形分配弁

優れた耐久性と給油の信頼性向上

DV-※※H

DV-54H-30(20)

■ 概要

DV分配弁はデュアルラインシステムに使用される分配弁です。
供給主管より交互に圧送される潤滑剤の圧力により、各給油箇所へ潤滑剤を的確に給油します。
分配弁の動作はインジケータによって確認できます。
また、調整ねじによって油量の調整が任意に行えます。

■ 特長

●正確な給油

摺動部は高精度に仕上がっており正確に計量給油ができます。

●堅牢で、優れた耐久性

●最高使用圧力 21MPa

高圧仕様により、給油の信頼性が高まり、より広範囲の給油ができます。

●各吐出口毎に給油量の調整と動作の点検ができます。

デザインNo.20をご使用のユーザー様へ

➡ デザインNo.30へモデルチェンジしています

現行デザインNo.30の特長と効果

●フレーム部の変更の効果により防塵性、防水性の向上。
●120℃で使用可能な耐熱性キャップを採用。（オプションで200℃対応可）
●キャップの透明度が高く変色しにくいのでインジケータピンの視認性が向上。
●キャップの取り外しが容易になりメンテナンス性が向上。

＊デザインNo.20から本体、内部構造は変更しておりませんので、取り付けや基本性能は全て互換性があります。

■ 仕様

分配弁サイズ	30	40	50	60
最高使用圧力（MPa）	21			
耐圧力（MPa）	31.5			
使用グリース	集中潤滑用グリース NLGIちょう度番号 #0～#2			
最低作動圧力（MPa）	1	1	1	1
吐出量（cm^3/ストローク MAX）	1.3	2.5	5.2	14.0
（cm^3/ストローク MIN）	0.4	0.6	1.1	3.0
調整ねじ1回転当りの調整量（cm^3）	0.06	0.10	0.15	0.68
損失量（cm^3）	0.50	0.55	0.63	0.63
付属部品	十字穴付ナベ小ねじ、六角ナット、バネ座金			
	M8 ×60	M8 ×60	M8 ×65	M8 ×75

注）•損失量とは、パイロットピストンを操作するに要する油量を示します。
•オイルで使用の場合は10MPa以下でご使用ください。
•納品時の吐出量はMAXと致します。

●形式記号説明（例）

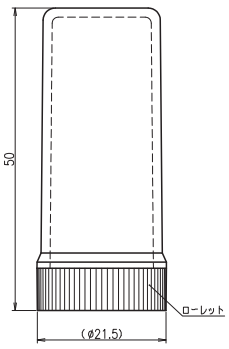
DV－3 1 H－30

- デザインNo.
- H：21MPa
- 吐出口数：1 2 3 4
- サイズ： 3 4 5 6
- 基本形式

■ 耐熱200℃フレームカバー（単品・オプション販売）

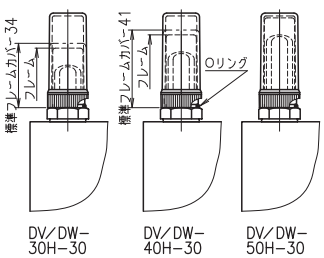
色合い：透明あめ色
付属品：耐熱仕様のOリングが付属します。

＊本体フレームのOリングを取り替えてください。

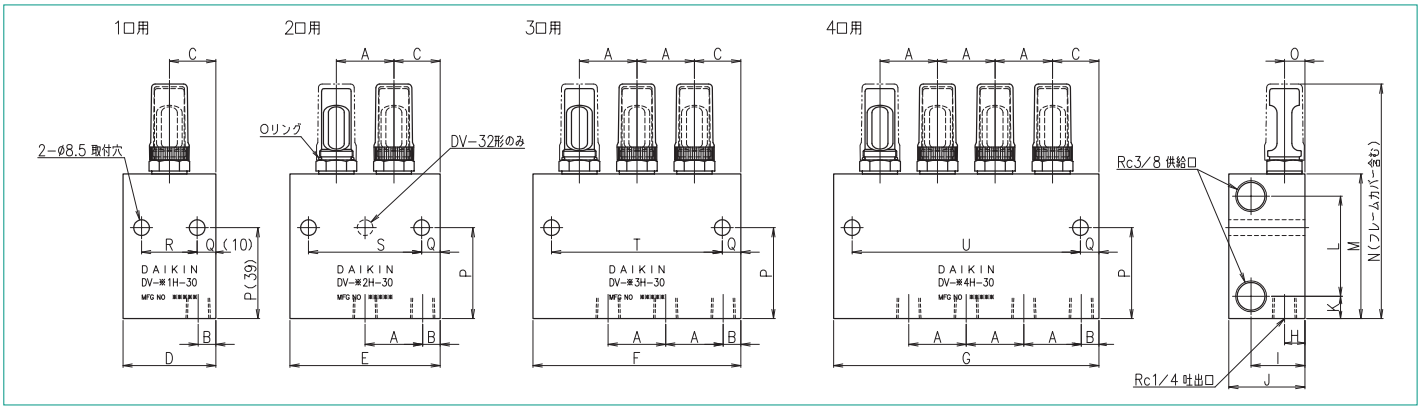


取り付け
DV/DWのデザインNo.30全てのモデルに取付可能です。

ただし30H型、40H型で使用の場合、標準型に比べ全高が高くなります。



■外形寸法図



■寸法表

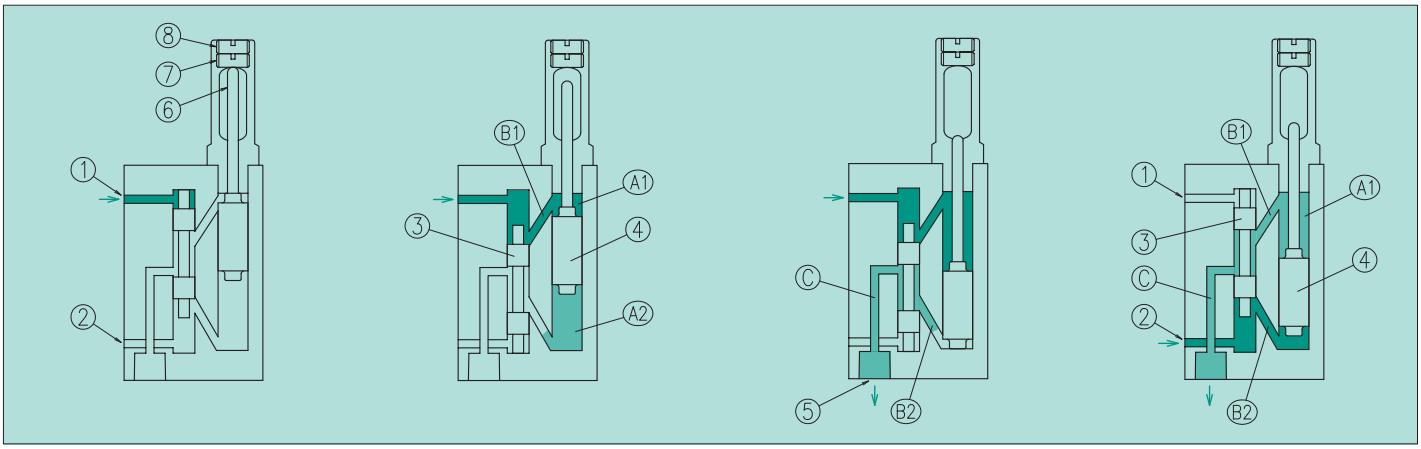
形　　式	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U
DV−31･32･33･34	29	8	22.5	44	73	102	131	11	27	39	12	42	66	106	11	*42	*36.5	24	−	29	58
DV−41･ 42･43･44	31	9.5	25	50	81	112	143	11	29	41	12	54	78	126	11	49	10	30	61	92	123
DV−51･52･53･54	37	9.5	28	53	90	127	164	14	34	46	13	57	83	142	14	53	10	33	70	107	144
DV−61･ 62	46	10	33	62	108	−	−	29	45	57	16	57	89	149	20	56	10	42	88	−	−

注) •DV−31形は、＊印寸法が他と異なります。寸法図の（ ）寸法をご参照ください。
•DV−32形は、図示のように、取付孔1箇所となっています。
•各分配弁のフレームには防塵のための、フレームキャップ（透明ポリカーボネイト製）が付いてます。

■質量

形　　式	DV−31	DV−32	DV−33	DV−34	DV−41	DV−42	DV−43	DV−44	DV−51	DV−52	DV−53	DV−54	DV−61	DV−62
質 量（kg）	0.75	1.4	1.8	2.3	1.04	1.9	2.7	3.2	1.4	2.44	3.48	4.6	2.4	4.2

■作動説明



1 供給口①より潤滑剤が圧送され、供給口②はタンクに開放されます。

2 パイロットピ ストン③が押し下げられ通路B1が開き、潤滑剤はメインピストン④の上部室A1に入り、メインピストンを押し下げます。

3 さらに潤滑剤がメインピストンを押し下げ、下部室A2のグリースは通路B2を通り、さらに通路Cを通り吐出口⑤から吐出されます。

4 供給ラインが切り替わり、供給口①はタンクに開放され供給②に潤滑剤が圧送されると、パイロットピストン③は押し上げられ、通路B2が開きメインピストン④を押し上げます。
上部室A1の潤滑剤は通路B1、通路をCを通り吐出口⑤から吐出されます。

■取扱い

〈取付〉

- ２本の供給管を供給口に接続してください。
- 使用しない吐出口にはプラグ(R1/4)をしてください。
- 塵埃、輻射熱などに対しては防塵カバー等を取り付けて保護をしてください。（オプション販売）

〈吐出量の調整〉

- フレーム上部にある調整ねじで、必要により吐出量を調整してください。（仕様欄の1回転あたりの調整量を参照ください）
- 調整は、インジケータ指示棒⑥が下がった状態で調整ねじ⑦の位置を合わせ、最後にロック用ねじ⑧でしっかり固定してください。

DW形分配弁

ダブル吐出により省スペース化

DW-※※H

DW-58H

■ 概要

DW形分配弁はデュアルラインシステムに使用する分配弁です。シングル吐出形（1口／1エレメント）から、ダブル吐出形（2口／1エレメント）と、口数を倍増したもので省スペース化が計れます。

■ 特長

● 吐出口数が倍増

必要な給油口数に対して、分配弁数が従来の半分ですみ、取付および配管が簡素化されます。

● 奇数口への変更が簡単

右端のクロスポート部六角穴付平プラグを吐出口へ組替えるだけで、ダブル吐出からシングル吐出へ簡単に変更できます。（下記の変更方法参照）

● 最高使用圧力21MPa

高圧仕様により、給油の信頼性は高まり、より広い範囲の給油ができます。

● 取付寸法が同じ

DW−30、40、50形は、それぞれ、取付寸法が同じであるため分配弁間の接続、サイズの変更が容易に行えます。

● 堅牢で優れた耐久性

デザインNo.20をご使用のユーザー様へ

➡ デザインNo.30へモデルチェンジしています。
特長はDV形分配弁（P.1）を参照ください。
※DW20シリーズを除く

■ 仕様

分配弁サイズ	20	30	40	50
最高使用圧力（MPa）	21			
耐圧力（MPa）	31.5			
使用グリース	集中潤滑グリースNLGIちょう度番号＃0 ～＃2／オイル表記			
最低作動圧力（MPa）	1.8	1	1	1
吐出量（cm^3/ストローク MAX）	0.6	1.2	2.5	5.0
（cm^3/ストローク MIN）	0.15	0.3	0.6	1.1
調整ねじ1回転当りの調整量（cm^3）	0.04	0.06	0.10	0.15
損失量（cm^3）	0.17	0.20	0.20	0.20
付属部品	十字穴付ナベ小ねじ、六角ナット、バネ座金			
	M8×60	M8×75	M8×75	M8×75

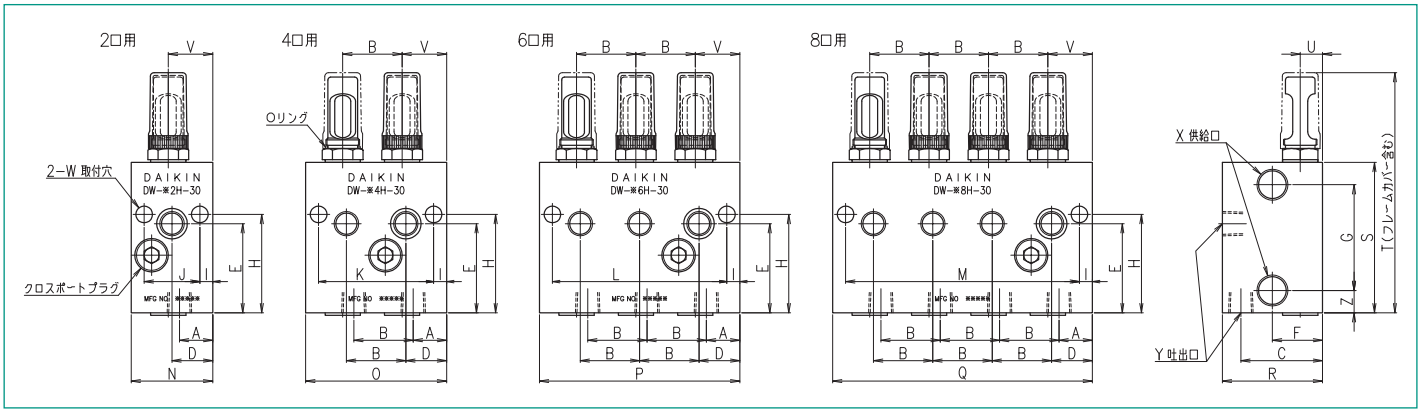
注）損失量とは、パイロットピストンを操作するに要する油量を示します。
オイル用の場合は10MPa以下でご使用ください。
•DW20シリーズはデザインNo.30の適用はありません。
•納品時の吐出量はMAXと致します。

●形式記号説明（例）

DW −2 4 H − 30(DW-30, 40, 50)
20(DW-20)

- デザインNo.
- H：21MPa
- 吐出口数：2 4 6 8
- サイズ：2 3 4 5
- 基本形式

■ 外形寸法図



■ 寸法表

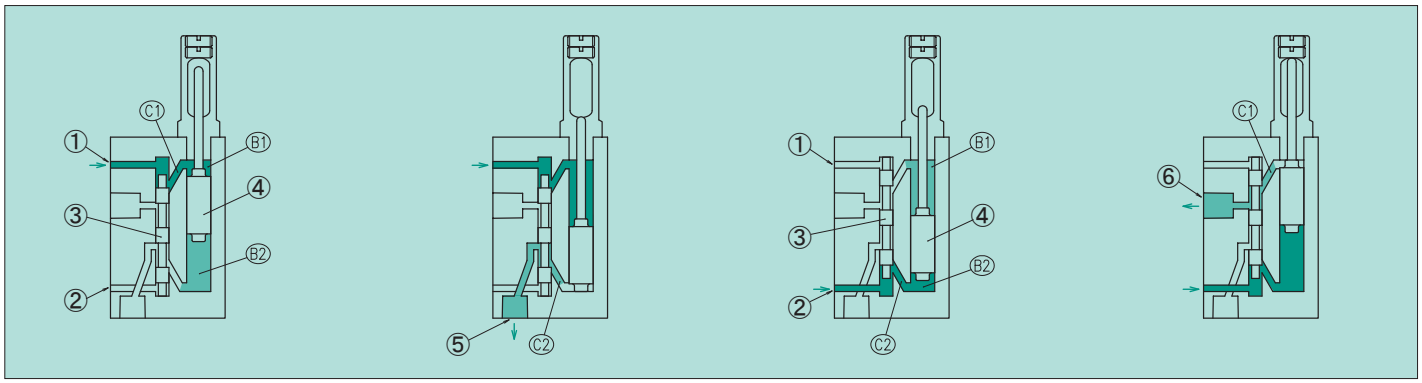
形　　式	寸　　法　　(mm)																							口径	
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	Z	X	Y
DW − 22、24、26、28	18	17	32.5	18	33	21	37	34	6	24	41	58	75	36	53	70	87	40	56	82	8	18	7	9.5	Rc1/4	Rc1/8
DW − 32、34、36、38	18	32	44	22	48	27	57	53	7	30	62	94	126	44	76	108	140	54	81	122	12	24	9	12	Rc3/8	Rc1/4
DW − 42、44、46、48																				129						
DW − 52、54、56、58																				138						

注）分配弁（デザインNo.30）のフレームキャップは透明ポリカーボネイト製です。DW-2※H-20 は透明軟質塩ビ製となります。

■ 質量

形式	DW−22	DW−24	DW−26	DW−28	32 DW−42 52	34 DW−44 54	36 DW−46 56	38 DW−48 58
質量(Kg)	0.5	0.8	1.1	1.4	1.4	2.4	3.4	4.4

■ 作動説明



1 供給口①より潤滑剤が圧送され、供給口②はタンクに開放されます。パイロットピストン③が押し下げられ、通路C1が開き、潤滑剤はメインピストン④の上部室B1に入り、メインピストンを押し下げます。

2 さらに潤滑剤がメインピストンを押し下げ、下部室B2の潤滑剤は通路C2を通り、吐出口⑤から吐出されます。

3 供給ラインが切り替わり、供給口①はタンクに開放され供給口②に潤滑剤が圧送されると、パイロットピストン③は押し上げられ、通路C2が開き、潤滑剤はメインピストン④の下部室B2に入り、メインピストンを押し上げます。

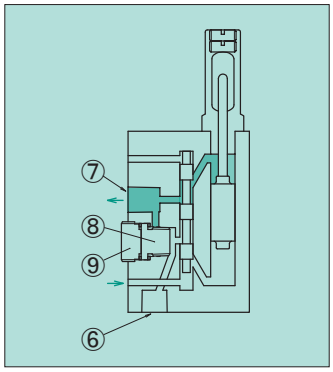
4 さらに潤滑剤がメインピストンを押し上げると、上部室B1の潤滑剤は通路C1を通り、吐出口⑥から吐出されます。

■ 取扱い

DV形と同様（1ページ目を参照ください）

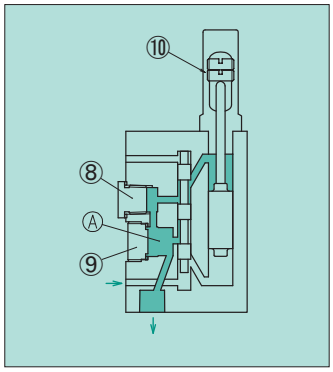
〈奇数口への変更方法〉

●右端のエレメントのみクロスポート機構が付いています。この機構を利用してダブル吐出をシングル吐出に変更することにより、分配弁の吐出口数を偶数から奇数に変更することができます。



ダブル吐出（出荷時）

図Aはダブル吐出の状態で、吐出口⑥⑦は六角穴付平プラグ⑧で遮断されており、潤滑剤は各吐出口から個別に吐出されます。このときクロスポートプラグ⑨は本体より飛び出ています。



シングル吐出

図Bのように、六角穴付平プラグ⑧吐出口⑦に移すことにより、潤滑剤はクロスポート部Aで一方の吐出口に集合されます。クロスポートプラグ⑨を締め直すと、本体より沈んだ位置になります。

シングル吐出にした場合、他のエレメントの2倍の量が吐出されますので、フレーム上部の調整ねじ⑩により、1/2に絞ります。

GW形分配弁

手軽な集中給油システムで正確な給油保証

GW-※※H

GW-54H

■ 概要

GW 形分配弁は、小規模の安価な集中潤滑油装置を提供するもので、給油口（グリースニップル R1/8 ボタンヘッドタイプ）に、各種給油ポンプ（グリースガン、ハンドポンプ、小形エア駆動ポンプ）を接続し、潤滑剤を各給油箇所へ適確に計量給油できます。

この分配弁を、給油すべき機械の給油口数に合せて取付け、定期的に給油をおこなえば、短時間に適量の給油ができ、給油の見落しもなく、デュアルラインシステムのような大がかりな設備を要せずに、簡便な集中給油ができ、経費の節減がはかれます。

■ 特長

●小規模な集中給油に最適

集中給油が簡単な設備で、手軽にできます。

●正確な給油量の保証

給油量の自由な調整により、正確に計量給油ができます。また給油の見落しが防止できます。

●給油箇所の増減が容易

給油箇所の増減は、プラグの取付け、取外しだけで簡単にできます。

●堅牢で優れた耐久性

■ 仕様

形　式		GW−54H	GW−58H
最高使用圧力（MPa）		21	
吐出量（cm^3/ストローク）	MAX	5.0	
	MIN	1.2	
最低作動圧力（MPa）		1.2	
調整ねじ1回転当りの調整量（cm^3）		0.15	
吐出口数（口）		4（1〜4）	8（5〜8）
使用グリース		集中潤滑用 NLGI ちょう度番号＃0〜＃2	
付属品（取付用）		M8×75 十字穴付ナベ小ねじ、バネ座金、六角ナット	
質量（kg）		2.7	4.7

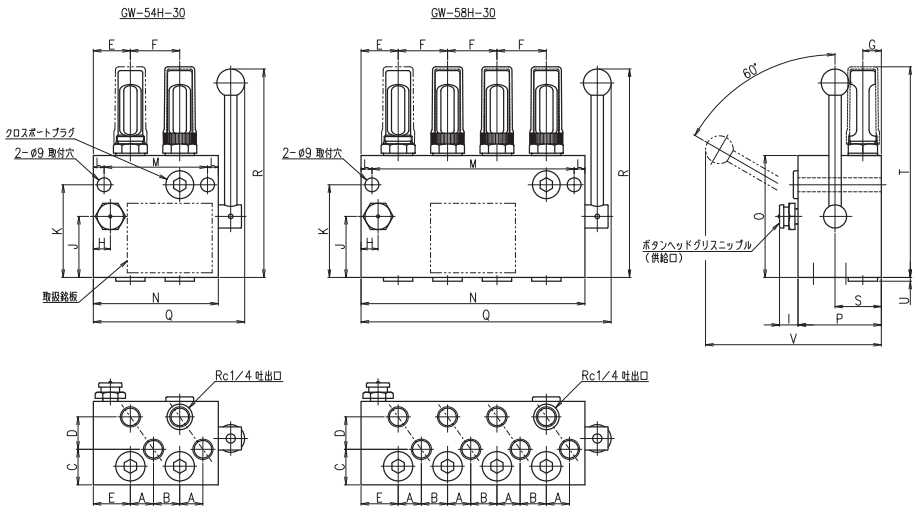
注)親子システムでの使用グリースは、〝集中潤滑用 NLGI ちょう度番号＃0〜＃1〟の範囲で選定してください。

●形式記号説明（例）

GW − 5 4 H − 30

- デザイン No.
- H：21MPa
- 吐出口数 4……4 / 8……8
- サイズ
- 基本形式

■ 外形寸法図



注）二点鎖線で結んだ分配エレメント毎の吐出口が一対です。

■ 取扱い

まずグリースガンをニップル①に接続します。そしてハンドル②を手前に倒し、指示棒⑧が全部下降するまで給油します。

次にハンドル②を元に戻して、指示棒⑧が上昇するまで給油すれば全て完了です。

(注、ハンドル②の切換操作は、全ての指示棒⑧の動作完了確認後に切換えてください。)

〈奇数口への変更方法〉

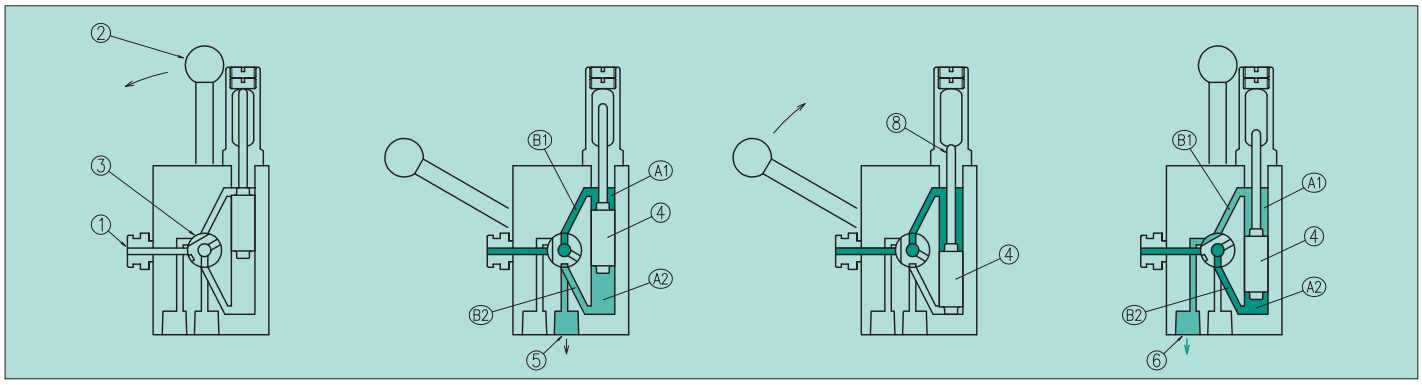
DW形と同様（3ページを参照ください）

■ 寸法表

形式	寸　法　（mm）																					
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V
GW−54H−30	15	17	23	21	24	32	12	11	12	39.5	60	7	67	81	79	54	98	135	30	136.4	2.5	115
GW−58H−30													131	145			162					

注）分配弁（デザインNo.30）のフレームキャップは透明ポリカーボネイト製です。

■ 作動説明

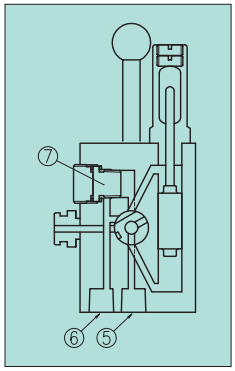


1 グリースニップル①にグリースガンなどの給脂ポンプを接続し、ハンドル②を手前に倒し、ローター③（切替え弁）を切り替えます。

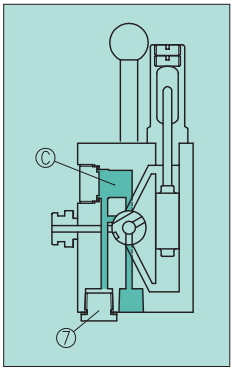
2 給脂ポンプを作動させるとグリースはローター内を通り、通路B1から計量ピストン④の上部室A1に入り、計量ピストンを押し下げます。下部室A2のグリースは通路B2を通り、吐出口⑤から吐出されます。

3 計量ピストン④が下がりきって指示棒⑧により全ての給脂が完了したことを確認の上、ハンドル②を上に起こし、ローター③を切り替えます。

4 さらに給脂ポンプを作動させるとグリースはローター内を通り、通路B2から計量ピストン④下部室A2に入り、計量ピストンを押し上げます。上部室A1のグリースは通路B1を通り、吐出口⑥から吐出されます。

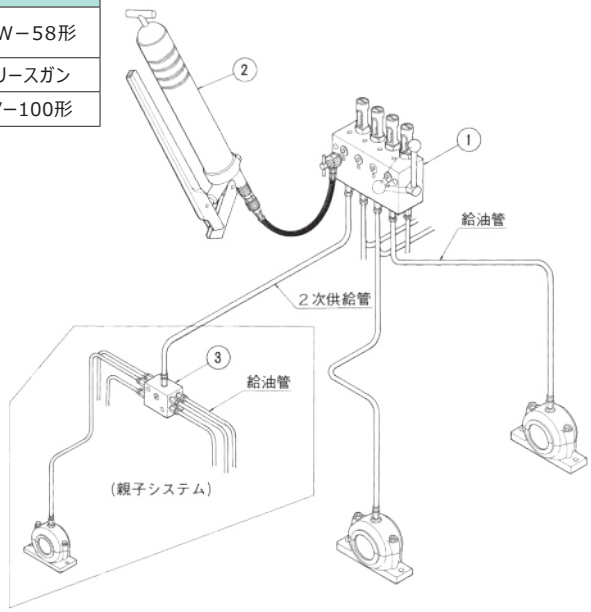


ダブル吐出（出荷時）
吐出口⑤⑥は六角穴付平プラグ⑦で遮断されており、潤滑剤は各吐出口から個別に吐出されます。



シングル吐出
クロスポート部の六角穴付平プラグ⑦を吐出口⑥に移すことにより、潤滑剤はクロスポート部Cで一方の吐出口に集合されます。

構成		
①	分配弁（親分配弁）	GW−58形
②	給油ポンプ	グリースガン
③	分配弁	LV−100形



■ルビコン形分配弁使用例

グリースガン②（その他各種給油ポンプ）によって圧送された潤滑剤は、GW形分配弁①へと送られ、分配弁①の切換ハンドルの位置によって各給油部へ給油をおこないます。

また、分配弁①からさらに進行作動形分配弁のLV-100形分配弁③を取付けた親子システムとすれば（2 点鎖線内）GW形分配弁①の吐出口 1口に対し3～8口まで口数を倍増し、多くの給油部へ給油することができます。

■給油ポンプ

GW形分配弁に適用するグリースポンプは高圧（Max.21MPa）のもので使用頻度、設置場所、作業性など考慮して選定ください。

★一般市販給油ポンプ

●グリースガン　●カートリッジ式グリースガン

●ハンドバケット形ポンプ　エア駆動ルブリケーター

注）接続ホースはボタンヘッド形グリスニップルR1/8 用金具付を手配ください。

注）図示の2点鎖線内のように親子システムもできます。

注）親子システムでの使用グリースは集中潤滑用グリースNLGIちょう度番号＃0～＃1の範囲で選定ください。

注）親子システムで使用する場合2次供給管の長さが5mを超える時は吐出口に逆止弁を取付けください。

LV-100形分配弁

給油の信頼性が向上

LV-10※C

LV-106C

■概要

このLV-100形分配弁は完全進行作動形で、潤滑剤を供給するとピストンが順次作動し、それぞれの吐出口に、自動的に定量分配します。
最高使用圧力を21MPaに上げるとともに、吐出口には逆作動防止用のチェック弁を内蔵しています。DV、DW形分配弁と組合せ親子システムを採用することによって、給油箇所の集中管理ができます。

■特長

●最高使用圧力21MPa

高圧化により、給油の信頼性が高まり、より広範囲の給油ができます。

●完全進行作動形です。

この分配弁は進行作動形機構のため給油の保証が得られます。

●確実な給油

吐出口にチェック弁を内蔵しているので軸受の背圧、給油管の長さなどに関係なく確実な給油ができます。

●給油箇所の集中管理ができます。

DV、DW形分配弁の作動確認をすることにより数多い給油箇所も集中管理ができます。

■仕様

形　式	LV−106C	LV−108C
吐出口数	6	8
最高使用圧力（MPa）	21	
最低作動圧力（MPa）	1.2	
吐 出 量（cm^3/1口）	0.16	
供給口径	Rc 1/4	
吐出口径	Rc 1/8	
使用グリ ース	集中潤滑用グリ ース NLGI ちょう度番号＃0～＃1	
質 量（kg）	1.7	
付属品	M6×60 十字穴付ナベ小ねじ、バネ座金、六角ナット	

●形式記号説明

LV − 1 06 C −※※

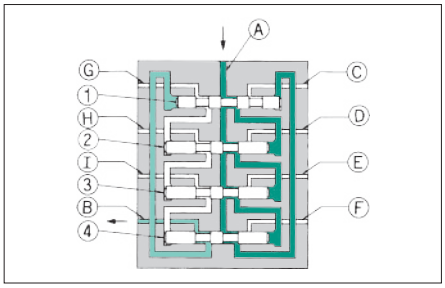
- デザインNo.
- チェック弁内蔵
- 吐出口数06……6 / 08……8
- サイズ
- 基本形式

■取扱い

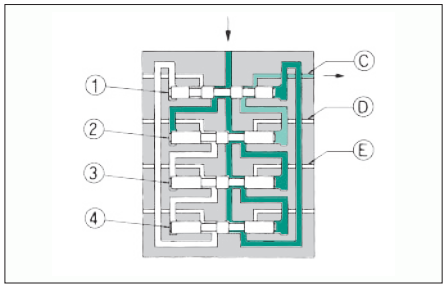
●LV-100形分配弁は進行作動形機構のため、吐出口のいずれかをプラグしますと作動しなくなります。
●LV-106形は外形寸法図中、＊印部にバイパスピストンを内蔵し、吐出口がプラグされていますので、接続配管しないでください。
●吐出量の２倍量が必要なとき、または、吐出口数を減らして使用したい場合は集合アタッチメント（T320-2）を用いてください。

（次項）

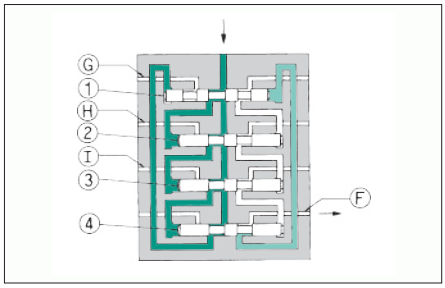
■作動説明



４本のピストンが図示の位置にあるとき、供給口Ⓐより加圧すればピストン①が左に動いて吐出口Ⓑに定量吐出します。



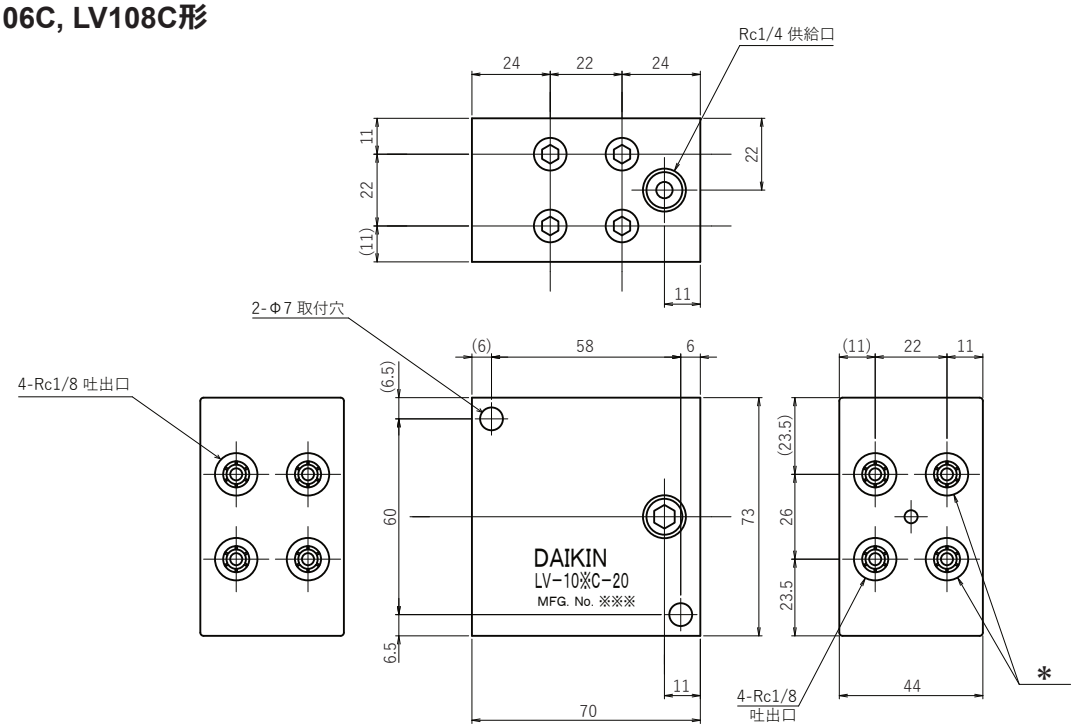
ピストン①が動いて開かれた通路により、次にピストン②が右に動き吐出口Ⓒより定量吐出します。同様にピストン③、④が順次右に動き、吐出口ⒹⒺより定量吐出します。



ピストン①②③④が以上と全く対象の作動を順次行って、吐出口ⒻⒼⒽⒾに順次定量吐出して１サイクルを終わります。

■外形寸法図

LV-106C, LV108C形



注）LV-106形は＊印部吐出口をプラグしてあります。

集合アタッチメント

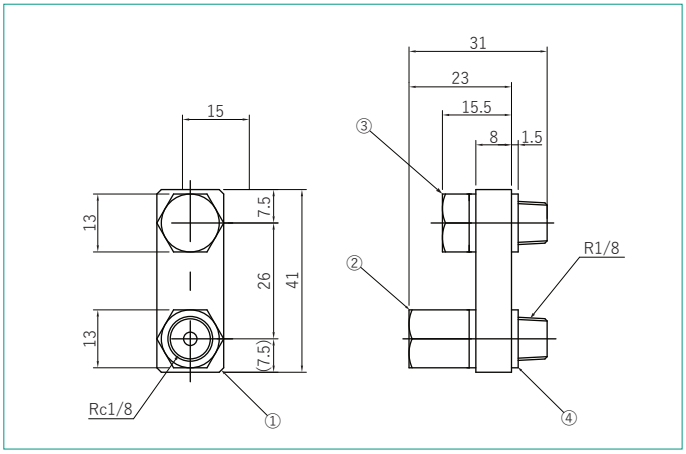
T320-2

■仕様

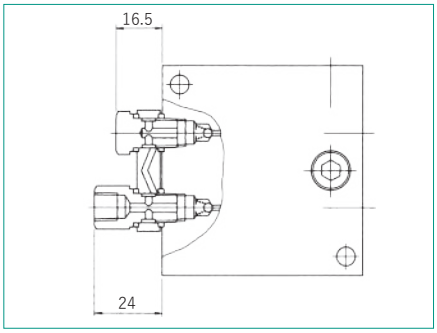
形　式	T320 － 2
最高使用圧力（MPa）	14
耐圧力（MPa）	21
質量（g）	70

	品　名	個　　数
①	2 口用本体	1
②	集合継手	1
③	集合プラグ	1
④	銅パッ キン	4

■外形寸法図



■取付要領図



注）集合アタッチメント締付けトルク　1500N･cmで取付けてください。

ご照会に際して

■ 潤滑装置のご照会には下記事項をお知らせください

１．機械装置の全体図もしくは全体寸法を示すスケッチのご呈示

２．給油すべき箇所の数量場所

特に場所に関しては図面（スケッチ）上にご明示ください。

３．上記給油箇所の形式、特性

（イ） 軸受、摺動部の別、種類（平軸受、ボールベアリング等）

（ロ） 寸法および回転数

（ハ） 給油口が固定か、移動か、回転するかの区別および移動量、回転数

（ニ） 給油口ねじ径

（ホ） 給油量決定上特に注意すべき事項

（ヘ） 潤滑剤（グリース・オイル）の種類

４．特に高温若しくは低温にさらされる場合（50℃以上、0℃以下）はその状況をくわしくご説明ください。

５．室外、室内の別および特殊環境

６．ご予定のポンプ種類、制御方法

手動ポ ンプ、電動ポンプ、全自動制御、半自動制御、制御盤ナシ、予備ポンプの有無

７．ポンプ、主管の位置に対するご予定またはご指示

８．電動ポンプ、制御盤の電源（電圧、周波数）

９．制御盤について特にご指示される事項（遠方表示、遠方操作等）

１０．その他見積に関して留意すべき事項

(3、4項以下ご指示なければ弊社の規格により見積ります)

11．見積提出に関して提出すべき図面、書類およびその部数

なお、工事付の場合は、下記事項をご明示ください。

１．工事場所

２．工事範囲（原則として、電気、基礎工事等は行いません。）

３．支給品の有無

例えば、電力、水（近い所にあるか）使用潤滑剤、酸素、アセチレン等

安全上のご注意

この製品をご使用になる前に潤滑システムの安全上特に注意して頂きたい内容について記載しています。

ここにあげた安全上の注意事項は、お客様への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また、注意事項は誤った取り扱いをすると生じると想定される内容を「⚠警告」「⚠注意」の2つに区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守って下さい。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⚠警　告

１．製品の 取付け・取外し、修理等をする前に制御盤の電源スイッチを切って下さい。
　　ポンプが自動運転して、グリースを洩らし周囲を汚損する原因となります。
２．機械に装着した潤滑機器・配管等を足場代わりに踏んだり、手摺代わりに引っ張らないで下さい。
　　滑って転倒したり潤滑システムを破損する原因となります。
３．潤滑機器を改造・分解しないで下さい。必要な場合は弊社にご相談下さい。
　　万一、現地でメンテナンス作業が必要な時は専門知識（油圧調整士２級程度）がある人が実施して下さい。
４．潤滑機器を 取扱う際にけがをすることがありますので、状況に応じて保護具を着用して下さい。

⚠注　意

１．エア抜きをする時には、ビニール袋等で保護して下さい。
　　エアの混入したグリース（オイル）が飛散し、目に入ったり周囲を汚損する原因となることがあります。
２．グリースの取扱いには保護具等を使用して下さい。
　　目に入ったり皮膚に触れると視力障害・炎症を起こす原因となることがあります。
３．潤滑システムの定期点検（グリース、オイル消費量管理・作動チェック等）を実施して下さい。
　　点検を忘れると軸受焼付等で機械故障の原因となることがあります。
４．製品の定格仕様内および使用可能な環境条件の範囲内でご使用下さい。
　　定格仕様外ならびに特殊な雰囲気中（火気の側、爆発性雰囲気など）で使用すると機械故障・火災等の原因となることがあります。

品質保証について

保証内容は下記のとおりとさせていただきます。

保証期間	このカタログに記載の機器の保証期間は、製品納入日より1年間です。 グリース、オイル等の消耗品は、対象外とさせていただきます。
保証内容	製品の仕様・使用条件・環境については当社発行の仕様書、カタログに記載しています。 上記の範囲を超えてご使用される可能性のある場合又は、記載の無い条件や環境でのご使用或いは、高信頼性が要求される場合は、仕様書の取り交わしをお願いします。 万一、保証期間中に取扱説明書・注意書に従った使用状態で、故障した場合は無償修理とさせていただきます。 また、ここでいう保証は、ご購入または納入された本製品単体の保証に限るもので、本製品の故障や瑕疵から誘発される損害は除かせていただきます。
保証の免責事項	保証期間内でも、次の場合には原則として有料とさせていただきます。 (1)　使用上の誤り及び修理や改造による故障及び損傷 (2)　当社の仕様書、カタログ等に記載されている仕様条件、環境の範囲を超えた使用による故障及び損傷 (3)　当社指定以外の他製品との特殊な組み合せ施工及び使用による故障及び不具合 (4)　施工上の不備に起因する故障及び不具合 (5)　お買上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷 (6)　火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源、公害、塩害による故障及び損傷 (7)　車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷 (8)　法令、取扱説明書で要求される保安点検を行わないことによる故障及び損傷 (9)　日本国内以外でのご使用による故障及び損傷

DAIKIN

ダイキン潤滑機設株式会社

本　　社　〒564－0062　大阪府吹田市垂水町3丁目21番10号　ダイキン工業江坂ビル7階
TEL:(06)6337-2123（代）　FAX:(06)6337-2125

東京営業所　〒103－0006　東京都中央区日本橋富沢町12番20号　日本橋T＆Dビル2階
TEL:(03)5643-0221（代）　FAX:(03)5643-0225

名古屋営業所　〒464－0858　名古屋市千種区千種1丁目15番1号
TEL:(052)732-6510　FAX:(052)732-6509

加古川駐在所　〒675－0137　兵庫県加古川市金沢町1番地
(株) 神戸製鋼所鉄鋼カンパニー加古川製鉄所 内
TEL:(079)435-0426　FAX:(079)435-0460

九州営業所　〒802－0064　北九州市小倉北区片野4丁目17番8号　第9エルザビル201号
TEL:(093)932-1780　FAX:(093)932-1781

淀川工場　〒566－0044　大阪府摂津市西一津屋1番1号　ダイキン工業㈱淀川製作所 内
TEL:(06)6349-3453　FAX:(06)6349-3455

ホームページアドレス　https://www.hyd.daikin.co.jp/dlp

代理店

■このカタログに記載の仕様・寸法等は、製品改良のため予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承願います。